

《24の前奏曲》シリーズ

Shostakovich

March 29 [Sun] at 15:00
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall
Shostakovich: 24 Preludes and Fugues op.87

Debussy

March 31 [Tue] at 19:00
Ishibashi Memorial Hall, Ueno Gakuen
Debussy: Preludes 1 Preludes 2

Chopin

April 1 [Wed] at 19:00
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall
Chopin: 24 Preludes op.28
Scriabin: Fantaisie op.28
2 poemes op.32
Sonata for Piano No.3 in F-sharp minor op.23
5 Preludes op.74



24 Preludes Series

アレクサンドル・
メルニコフ

Piano: Alexander Melnikov

モスクワ音楽院で学ぶ。スヴャトスラフ・リヒテルと出会い大きな影響を受ける。ロベルト・シューマン、エリザベト王妃等、主要な音楽コンクールで入賞。ソロに加え、イザベル・ファウストらとの室内楽、著名楽団との協奏曲の共演、レコーディング等、多彩な活動を展開。アンドレアス・シュタイアーやアレクセイ・リュビモフらと古楽奏法にも注力している。

©Marco Borggreve

vol.1 3/29 15:00 [日]
東京文化会館 小ホール

ショスタコーヴィチ

ショスタコーヴィチ: 24の前奏曲とフーガ op.87

※当公演は東京・春・音楽祭「リヒテルに捧ぐⅢ(生涯100年記念)」を兼ねています。

20世紀のニコラーエワ、21世紀のメルニコフ——名盤の歴史を書き換えた衝撃の録音から6年。リヒテルの秘蔵っ子から若い巨匠へと成長したメルニコフによるショスタコーヴィチ前奏曲全曲演奏会が再び。

vol.2 3/31 19:00 [火]
上野学園 石橋メモリアルホール

ドビュッシー

～銘器ブレイエル(1910年製)で弾くドビュッシー

ドビュッシー: 前奏曲集 第1巻/前奏曲集 第2巻

オリジナル楽器を収集し、楽器への造詣が深いメルニコフが、ドビュッシーのために選んだ楽器は上野学園所蔵のブレイエル。同年代に生まれた銘器と名曲が、彼の手によって劇的に出会う瞬間がここに。

vol.3 4/1 19:00 [水]
東京文化会館 小ホール

ショパン

ショパン: 24の前奏曲 op.28

スクリャーピン: 幻想曲 口短調 op.28/2つの詩曲 op.32/
ピアノ・ソナタ 第3番 嬰へ短調 op.23/5つの前奏曲 op.74

メルニコフならではの色彩感と解釈で、誰もが知るショパンの名曲に新たな息吹をもたらす。多彩で的確なタッチで描きだすショパンと没後100年を迎えるスクリャーピンのロマンティックで神秘的な世界。

各公演: S¥5,200 A¥4,100 U-25¥1,500(税込) ※U-25のみ2月13日[金] 12:00発売 主催:東京・春・音楽祭実行委員会 後援:ロシア連邦大使館

東京・春・音楽祭チケットサービス

<http://www.tokyo-harusai.com/>

03-3322-9966

【営業時間 10:00-18:00 土日祝:休】 公演に関するお問合せ 東京・春・音楽祭実行委員会 03-5205-6497

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

チケットぴあ 0570-02-9999 ©597-881(3/29, 4/1公演) ©597-882(3/31公演)

ローソン・チケット 0570-084-003 ©34312(3/29, 4/1公演) ©34320(3/31公演)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる可能性がございますが、出演者・曲目変更による払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。